

1 概況

ノリ芽は1～20mm程度に生長して、展開が進み、多くの漁場で冷蔵入庫が実施されています。単張りは、一部の漁場で開始されましたが、多くの漁場では来週にかけて本格化する見込みです。育苗開始から現在まで、高水温が継続したため、ノリ芽の変形や芽落ちが散見されるなど育苗に苦慮している漁場がいくつか報告されています。

植物プランクトンは全域で概ね少ないレベルですが、伊勢湾側で増加傾向となりました。西三河及び東三河地区の栄養塩は十分あります。一方、知多地区の栄養塩は、知多東岸地区で回復傾向ですが、知多西岸地区では減少傾向となり、中南部で不足しています。三河湾及び伊勢湾の海水温は直近で約2℃高めに推移しています。

海水温の降下や潮位の動向にも十分留意し、適切な網管理及び入庫作業を心がけてください。

2 気象・海況

<水温> 11月13日			<水温> 11月14日			<潮位偏差> 11月13日		
2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	19.3℃	漁生研 (-1.0m)	10時水温	20.1℃	名古屋港	5日平均※	+4 cm
	平年差	+1.7℃		平年差	+1.9℃		偏差	±0 cm

※11月9日～13日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北部: やや多い、中南部: 少ない	なし	植物プランクトンは少ない
知多東岸地区	多い～やや少ない	なし	植物プランクトンはほとんどいない
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは散見される
東三河地区	多い	なし	植物プランクトンはほとんどいない

※三態窒素の基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

※植物プランクトン基準(単位: 細胞/mL) 多い: 10,000～、やや多い: 5,000～10,000、少ない: 1,000～5,000、散見: 100～1,000、ほとんどいない: ～100

<気温動向の予測> (気象庁予報より 予報期間: 11月15日～11月20日)

今後1週間	最高気温は期間の初めから週末にかけてかなり高くなり、期間の後半は平年並みとなる見込みです。最低気温は期間を通じて高く、期間の始めから週末にかけてかなり高くなる見込みです。
-------	---

3 養殖状況

地区	葉長 (mm)	単張り	冷蔵入庫	特記事項
知多西岸地区	1～20	まだ	一部で開始	北中部で海水に濁りがみられる
知多東岸地区	2～12	一部で開始	入庫中～完了	一部の漁場で魚による食害の兆候
西三河地区	1～15	一部で開始	入庫中～完了	ノリ芽の生育は例年よりもばらつきがみられる
東三河地区	2～8	まだ	短期入庫のみ	付着珪藻対策のため、短期入庫を実施中

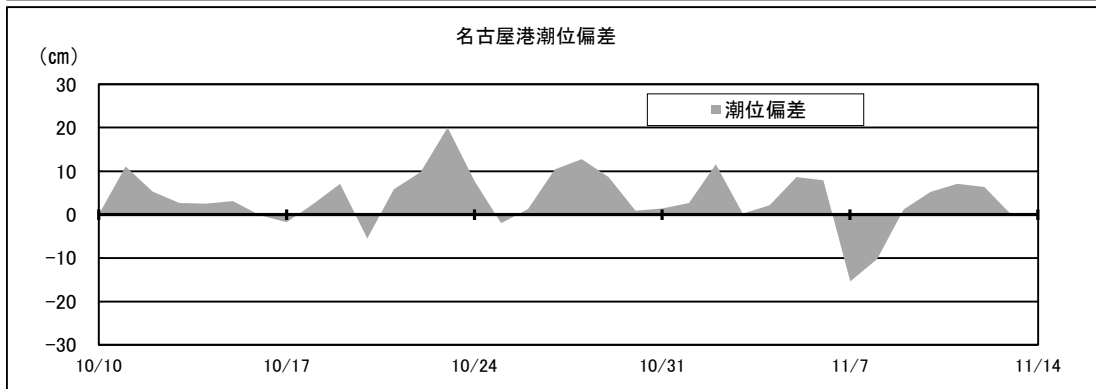
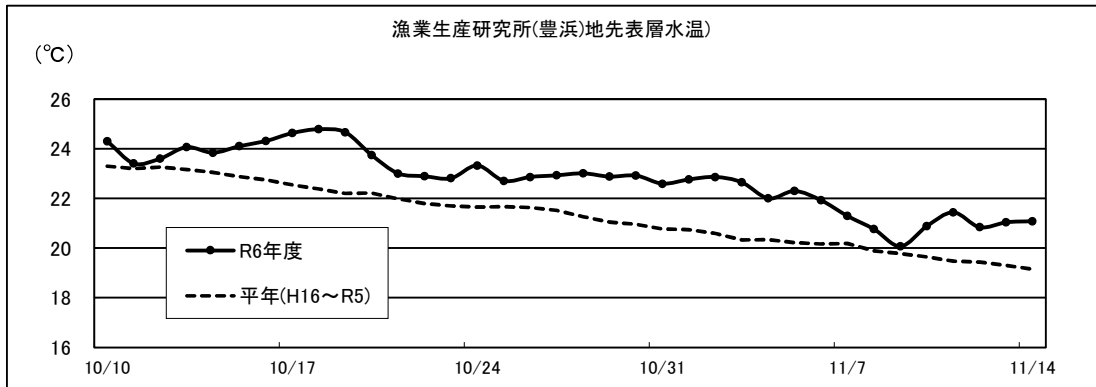
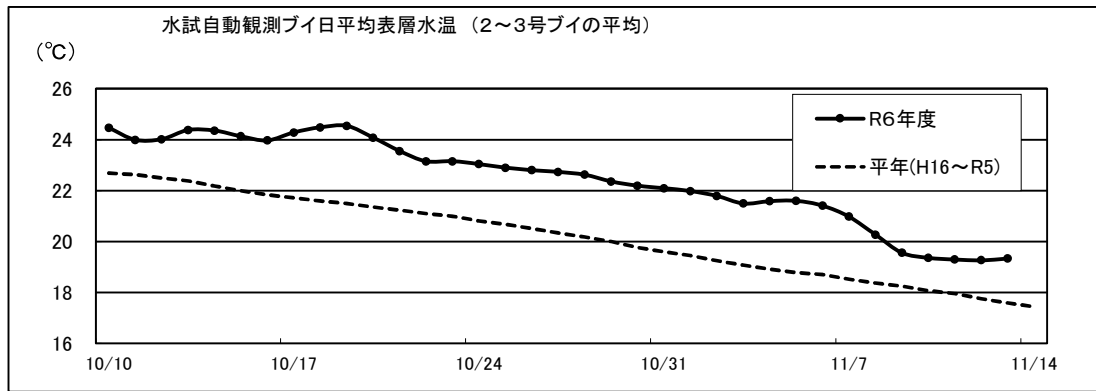
4 今後の管理

- ① 平年よりかなり高めに推移する水温の動向に注意し、ノリ芽の状態をよく観察して、適切な網管理を行うこと。
また、芽落ちの予兆が見える場合は、避難入庫を検討すること。
- ② 冷蔵入庫前には適切に干出を与え、伸ばしすぎず小芽入庫を心がけ、良質な種網の確保に努めること。
- ③ 気温が高いと見込まれる日は、潮位の状況に注意しながら、干出過多に注意すること。
- ④ 単張り後は魚類、カモによる食害に留意し、防除網の設置など食害対策を入念に行うこと。

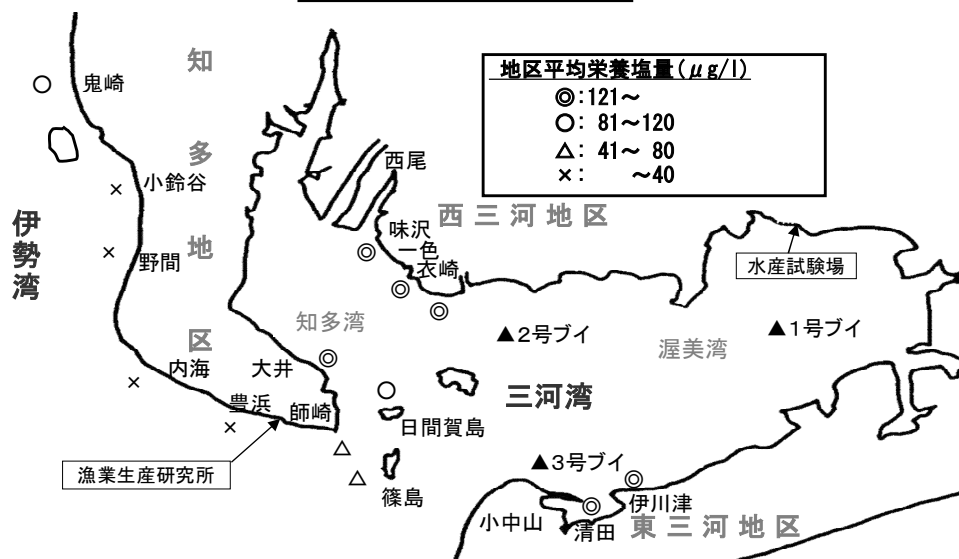
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は11月21日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日：知多：11月14日（木） 西三河、東三河：11月13日（水）
調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会